

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和5年11月21日

提出区分	実績	整理番号	8	課題区分	C	
横断的な課題	中部山岳エリアにおける広域的な観光振興と交通網の整備					
地域重点政策	中部山岳エリアにおける広域的な観光振興と交通網の整備					
実施機関	松本地域振興局商工観光課			担当課	所属	松本地域振興局商工観光課
事業名	サイクルツーリズム推進事業				電話	0263-40-1932
					E-mail	matsuchi-shokan@pref.nagano.lg.jp
事業の概要等	目的 (目指す姿)	松本地域を訪れる観光客が自転車を活用した周遊観光や体験型観光を更に進めるために、松本地域の市村や観光協会、旅館組合の観光関係団体等がサイクルツーリズムの機運の醸成を図り、自転車をテーマとした松本地域の観光地域づくりを推進する。				
	現状と課題	・長野県内において松本地域は主要な観光地が点在し、多くの観光客が訪れる地域ではあるが、周辺自治体は、主要な観光地からの波及効果が弱く広域的周遊観光が課題となっている。 ・また、新型コロナ5類移行後、外国人観光客が飛躍的に増加しており、外国人観光客を含めた観光客の自家用車以外の2次交通の整備が課題となっている。 ・さらに、外国人観光客からは、サイクルツーリズムは豊かな自然や地域の景観・街並みを自転車により移動しながら楽しめる体験型観光コンテンツとして高い評価を受けており、今後の需要拡大が見込まれる。				
	内容 (変更後の内容)	①観光戦略会議の開催 長野県自転車活用推進計画に基づき、松本地域においてサイクルツーリズムによる観光振興を推進するため、当分野の専門家による講演や意見交換の研修会を実施し観光関係者の機運の醸成を図る。 【概要】 ・日時: 令和5年9月27日(水) 場所: 県安曇野庁舎講堂 ・実施内容: 「長野県のサイクルツーリズムについて」を演題とした専門家による講演、及び自転車大会参加者へのアンケート調査結果から見える経済効果の報告、観光関係者によるサイクルツーリズムの意見交換会 ・参集者: 松本地域の市村及び観光協会、旅館組合等の観光関係者 30人 ②Eバイクの体験試走会の開催 長野県自転車活用推進計画によりサイクルツーリズムを推進するにあたり、まずは自らEバイクを体験し理解を深めるためEバイク体験試走会を実施する。 【概要】 ・日時: 令和5年10月3日(火) 場所: 松本市内 ・実施内容: 普段自転車を乗らない、又はEバイクの経験がない観光関係者をはじめとした松本地域の観光関係者が、レンタル用Eバイクによる急登を含むコースの試走体験を実施する。 ・参集者: 松本地域の市町村及び旅館組合等の観光関係者 25人				
	事業期間	令和5年9月 ~ 令和5年10月				
事業費等	(単位: 円)					
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考		
	①観光戦略会議の開催	専門家による講演や意見交換の研修会	165,000	講師報償費165,000円		
	②Eバイクの体験試走会の開催	観光関係者のEバイクの体験試走会	185,000	試走会運営費一式 自転車レンタル料72,730(@7,273*10台) ガイド料80,000(@50,000*1名、@30,000*1名) 自転車運送費15,452(@15,452*1式) 消費税 16,818		
合計		350,000				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況	
	観光戦略会議における満足度及び参加人数(令和4年度: 94%、35人)		80%、30人以上	93%、46人	○ 達成	
	Eバイクの体験試走会における満足度及び参加人数(過去実施なし)		80%、25人以上	100%、21人	● 一部達成	
					○ 未達成	

<p>事業実績・成果</p>	<p>①観光戦略会議では、サイクルツーリズムの第一人者による講演や市村の取組みの説明、行政・観光関係者による意見交換を実施した。この会議で、サイクルツーリズムの必要性及び課題を参加者全体で共有することにより、自転車を活用した広域観光の推進が共通の認識として捉えることができた。 特に、会議の内容に対し参加者の満足度が93%であったことから、会議においてサイクルツーリズム推進に必要な知識や地域づくりについて、参加者から一定の理解があったと想定される。</p> <p>②管内の観光関係者を対象としたEバイクの体験試走会では、自転車に特化した各種イベントの企画運営等を行っている企業に運営を委託したことで、Eバイクのメリットを感じられる急登を含む安全なコース設定や専任ガイド、1日3回に分けた実施により、Eバイクの楽しさ、良さを十分に理解された。 特に、試走会参加者のアンケートでは、体験試走会の満足度は全員が満足との回答であり、更に、今後、自転車を活用した観光振興の推進をしていきたいと回答しており、参加者にはかなり理解が深まったと思われる。</p> <p>【成果】 上記①、②により、今後積極的にサイクルツーリズムの振興をしていく意見が多く、松本地域の行政、観光関係者全体で自転車を活用した観光振興の重要性が認識され、機運の醸成を高めることができた。</p>
<p>今後の方向性</p>	<p>今年度の観光戦略会議、及びEバイク体験試走会の結果を踏まえ、「松本地域の自転車を活用した観光推進コンセプト」を策定することに決定し、今後、市村、観光関係者の意見を聞きながら検討、策定を進め、更なるサイクルツーリズムの推進をしていく。</p>